

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 13:30 踊り教室	3	4	5	6 10:00納骨堂参拝 13:30 グランドゴルフ
7 7:00日曜礼拝 AM農園作業	8 体育の日	9 アソカ園 ボランティア (れんげ会振替)	10 12:30 ヨーガ教室	11 門信徒会旅行 →	12	13
14 7:00日曜礼拝 AM農園作業	15	16 13:30 踊り教室	17	18	19 【講師】 木下 明水師 (熊本県)	20 11:00写経会 12:30抹茶の会 13:30定例法話会
21 7:00日曜礼拝 AM農園作業 15:00 雅楽教室	22	23	24 12:30 ヨーガ教室	25 9:00ボラン ^{テラ} 寺 13:00 多摩組仏壮来寺	26	27 13:30 グランドゴルフ 15:00 仏教壮年会
28 7:00日曜礼拝 AM農園作業 みんなの楽市	29	30	31	[来月] 11月10日(土) おみがき(お寺の大掃除) 11月23日(金) 報恩講/門信徒会入門式		

天ちゃんの一言

今年は残暑が厳しかったものの、最近やっと朝晩に秋めいた風を感じるようになりました。過ごしやすくなりましたから、お寺のお参りにも門信徒旅行にもぜひお出かけ下さいね。

● 今月多摩組の仏教壮年会の皆様が天真寺を訪れて下さいます。当寺壮年会は創立したばかりですが、活発に活動をして下さっているおかげで、その活動を紹介することとなりました。お互いに懇親を深めるいい機会ですから、ぜひ多くの方でお迎えしたいと思います。ぜひご参加下さい！ [日時] 10月25日(木)午後1時~5時

—お詫び—

先月号で秋彼岸の法要日を間違えてお知らせしておりました。訂正ハガキを送らせていただきましたが、ご迷惑をおかけ致しました。お詫び申し上げます。



今月のふれあい農園【いづぶく茶屋】

天真寺

浄土真宗
本願寺派
〒270-2251
千葉県松戸市金ヶ作106番地
TEL 047-389-0808
FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp



月刊 天真

10月号

発行日 2012(平成24)年10月1日
発行者 浄土真宗本願寺派天真寺
第427号



今年も行ってきました福島！ 雅楽チャリティー演奏会

昨年に続き今年も福島で演奏会を行いました。今回は東京芸術大学講師・新谷先生(箏)、伊崎先生(龍笛)にご指導いただき、光秀寺桔梗会(大阪高石市)、花栗雅楽会(埼玉草加市超光寺)のメンバーともご一緒しました。

まずは前日入りしてリハーサル。合宿だと皆さん良い緊張をするのでしょうか。なかなかのもの。当日は、「平調音取」「オウジョウの急」「越殿楽残楽三返(えてんらくのこりがくさんべん)」を演奏。新谷先生、伊崎先生の共演による高麗楽「納曾利急(なそりのきゅう)」。これは二頭の龍が慶び舞う姿とされる舞楽の曲です。そして講師による芝祐靖先生作曲「白瑠璃の碗」。正倉院御物の白瑠璃の碗にイメージを抱かれた龍笛独奏の名曲です。演奏は名演とまではいきませんが、シルクロードを感じていただけましたでしょうか…。終演後には、ご来場の方々に雅楽器体験をしていただきました。あの大震災から一年半。まだまだ大きな爪あとは残っています。原発事故の影響も予断を許しません。それでも福島が一步一步前に進んでいる姿を感じることができました。出演者の感想です。

- ☆二回目の演奏会となりましたが、去年観に来ていただいた観覧者がお友達を誘って下さり、「また来年も楽しみにしています」と言っていたことが何よりも嬉しかった。(矢吹町在住・会員仁さん)
- ☆貴重な経験をさせていただきました。昨年も聴きにいらした方が、顔を覚えていて下さってとても嬉しかった。これからもお稽古に励み来年はもっとレベルアップしたい！(川崎市在住・会員英さん)

今回の演奏会にご来場いただいた皆様、素晴らしいご指導と演奏を賜った新谷先生、伊崎先生。遠路ご参加いただきました花栗雅楽会・光秀寺桔梗会の皆様、そして、私たちの演奏を豊かに包み込んでくれた福島の素晴らしい自然に心から感謝申し上げます。天真寺雅楽会講師・弘山眞智

紅葉を楽しみましょう 門信徒会旅行

【日時】 10月11日(木)~12日(金) 1泊2日
 【旅行方面】 福島県会津地方
 【参拝寺院】
 常瑞寺—親鸞聖人の孫・如信上人が念仏道場として開基し、北関東・南奥州における初期浄土真宗の拠点となったお寺
 慧日寺—法相宗の高僧・徳一が創建した歴史あるお寺
 【旅行代金】 22,000円



紅葉を楽しみ、由緒あるお寺を訪ねる旅行です。天真寺から送迎バスが出ます。初めてでもお一人でも、ご心配なく。参加者募集中です！



新シリーズスタート！

「ブツダ 真理の言葉に学ぶ」

約2500年前にお釈迦様が説いた教えが凝縮される「ダンマパダ（真理の言葉）」という経典。誰にでも分かりやすい日常生活の指針となる仏典です。必ず人生の支えとなる言葉に出会えます。一緒にお釈迦様の教えを味わいましょう。

【今月】10月27日(土) 午後3時

毎月第4土曜日午後3時より開催
どなたでもご参加下さい



主催：天真寺仏教壮年会

天真寺 天ちゃん募金

「できる人が、できることを」をモットーに続けてきたお寺のボランティア活動、ボランティア。これまでもカンボジアの子ども支援や、貧困や戦争で苦しむ国々への募金活動などを行ってきました。この度は震災を縁に、助け合いのための「天ちゃん募金」を作りました。皆様のあたたかいお気持ちをお寄せ下さい。



【郵便振替】00270-5-82663

【加入者名】天ちゃん募金

お寺から
ご報告

天ちゃん募金 ご協力ありがとうございます

昨年7月開設した「天ちゃん募金」に、現在まで366,367円の募金が集まりました。ご協力に深く感謝申し上げます。これまでの使途についてご報告致します。

□「東日本大震災復興応援雅楽演奏会」開催

平成23年8月28日、平成24年8月26日、天真寺雅楽会が主催し、福島県西白河郡矢吹町にてチャリティー雅楽演奏会を開催しました。その際、会場費・宿泊費補助等の運営費として各年3万円ずつ出金しました。

また、会場で集まった募金50,111円(2011年度分)、32,859円(2012年度分)は全額を東日本大震災矢吹町災害義援金として寄付しました。

□「NGO法人アークス仏教国際協力ネットワーク」
東日本大震災救援募金として3万円寄付

アークスは仏教者を中心として設立した国際協力NGO法人です。東日本大震災にも様々な支援を続けています。今夏は自由に外で遊べない福島県の子ども達を預かり、山梨県富士吉田市の本派寺院で2泊3日の合宿を行いました。天真寺門信徒の安井敬博さんも活動のお手伝いをして下さいました。



現在の残金は276,367円です。これからも状況に応じ、必要な支援を続けていきたいと思っております。今後ともご協力の程、よろしく願い申し上げます。

□ご協力下さった方々

川原敏郎様、津川明子様、小笠富美子様、梶野剛様、梶野久佳様、細井知江子様、池田光夫様、中畑敏治・千代子様、松戸スポーツダンススクール様、その他募金箱に募金下さった方々にも厚く御礼申し上げます。

20日はお寺の日 仏様のお話を聞きましょう！

定例法話会のご案内



【日時】
10月20日(土) 11:00 写経会/12:30 抹茶を楽しむ会/13:30 法話会

【講師】
めい すい
木下 明水 師



勝明寺(熊本県八代市)副住職、本願寺派布教使
昭和46年生まれ。大学進学で上京し、大学時代に芸能界デビュー。演劇ユニット「ジョビジョバ」に所属する。その後、俳優・タレント・放送作家・ラジオのパーソナリティーなど多岐にわたる活動にて活躍。現在は、本願寺の宗学院にて宗学を研鑽され、自坊に戻られている。趣味はパソコンと運動。
木下師のブログ「明水TV」<http://syoumyouji.jp/meisui/>

過去帳持参の方は、尊前にお供えます。年回法要や命日を縁に、ご家族でお参り下さい。

送迎車をご利用下さい

【日時】10月20日(土)
午後1時にお迎え

【場所】
新京成線八柱駅(イトーヨーカ堂側出口)八柱交番前
☆駅前のベンチで座ってお待ち下さい
帰りもお送りします

定例法話会がある月には送迎車を出しております。足元が心配な方もご利用になって、どうぞお参り下さい。

住職の独り言



環境省からニホンカワウソが絶滅したと発表された。世界では7分間に一種の生物が絶滅しているという。また世界には6千前後の言語があり、約2500語が消滅の危機にあるという。一つの言語が存続するには10万人以上の話し手が必要だが、199語にいたっては話し手が10人以下に減っているそうだ。数年前、米アラスカ州でイヤック語を話す最後の一人は「一人ぼっちは怖い」と言いつつ亡くなったという。私の一生もしかり…。

ただし、人界の生はわづかに一旦の浮生なり。後生は永生の楽果なり。たとひまた栄華にほこり栄耀にあまるといふとも、盛者必衰会者定離のならひなれば、ひさしくたもつべきにあらず。ただ五十年百年のあひだのことなり。「御文章」

永代合葬墓
京都 あんのん堂
京都・大谷本廟内
納骨懇志30万円
大町やすらぎ堂
大町やすらぎパーク内
納骨懇志20万円
大町やすらぎパーク
緑あふれる駅近墓地
北総線大町駅徒歩3分
詳しくはお問い合わせ下さい